

**南部町・南部川村の合併に関する調査  
報告書**

**平成 14 年 10 月**

**南部町・南部川村合併調査研究会**

## はじめに

今日、市町村行政を取り巻く社会的・経済的環境は厳しく、自治体の財政状況もますます厳しさを増していくことが予想されます。また、本格的な少子高齢社会の到来を迎え、限られた財源の中で適切な住民サービスを将来にわたって維持していくためにも行財政基盤の強化が求められており、両町村においても市町村合併についての本格的な検討が不可欠となっています。

さらに、合併特例法の法期限を平成 17 年に控え、国においても広域的な効果を発揮するべく出来るだけ広域な枠組みでの合併を勧めています。

一方で、南部町・南部川村は、長い歴史の中で共有の文化をもち、日常生活や経済活動など様々な分野で密接な関係を築きながら歩みつづけてきました。また、南部町で実施された住民アンケートでは南部川村との合併を希望する声が多く、南部川村においても懇談会等を通じ小さな規模の合併を望む声が大半を占めるなど、合併の枠組みに関し両町村の住民はともに隣接の小規模な合併を望む声が大半を占めています。

こうした状況を踏まえ、南部町・南部川村の両町村は昨年度検討してきた田辺周辺 10ヶ市町村の合併協議の枠組みを離れ、この歴史的にも最もつながりの深い 2 町村による合併協議を行うこととなり、「南部町・南部川村合併調査研究会」を組織し調査研究を行ってきたところです。

本調査はこのような経緯を踏まえ、事務事業現況調査やプロジェクトニーズ調査など、いままでに行った基礎的な調査結果を十分に分析し、その情報を活かしつつ、南部町・南部川村が抱える行政課題を整理し、1 町 1 村による合併という新たな取り組みとして、両町村の合併の意義や合併に向けての課題、新町の建設に際して必要な視点を取りまとめたものです。

法定合併協議会が設立されたあかつきには、行政、議会、住民、そして地元産業界が一体となって「新町建設計画」を策定していくこととなりますが、本調査の結果が有効に活用されれば幸いです。

南部町・南部川村合併調査研究会

## 目 次

第1章．南部町・南部川村の足跡	1
1 - 1．江戸時代の南部郷	2
1 - 2．明治時代以降の合併の足跡	2
第2章．南部町・南部川村の概況	4
2 - 1．位置及び地勢	5
2 - 2．地域の概況	6
2 - 3．土地利用・地域資源	7
2 - 4．人口・世帯の動向と将来予測	9
2 - 5．財政状況と将来の財政課題	15
2 - 6．住民に関わりの深い行政サービスと負担の現状	18
第3章．分野別行政課題と事業ニーズの整理	21
3 - 1．住民生活・環境	22
3 - 2．健康・福祉	27
3 - 3．産業振興・労働	30
3 - 4．住環境・地域基盤	35
3 - 5．教育・歴史と文化	40
第4章．新“南部郷”建設への期待と合併にかかる課題	42
1) 『地球の恵み』を活かした産業の振興	
2) 健康・福祉の増進による住民生活の充実	
3) 豊かな自然環境の保全と『快適コンパクトタウン南部郷』創成に向けて	
4) 21世紀の行政体制の確立と行政運営の効率化	